

令和五年度 校長室より(5) 1学期末の学校行事編

○サイエンスダイアログ(海外研究者による英語講演会)

7月7日(金)海外の国々出身で、現在、日本の大学院や研究所で研究している留学生3名をお招きして英語による講演会を実施しました。対象は1年生全員です。今まで希望者のみで土曜の午後などに実施していましたが、出来る限り多くの生徒にSSH関連の研修に参加して欲しいという意図から、今回、1年生全員を対象とすることは初めての試みです。1年生は事前に講師紹介シートによって希望をとり人数によって講演会場等を検討した上で実施しました。

上段写真の先生は、東京大学地震研究所に所属し、今回は火山噴火に至るプロセス、大気中における火山灰の広がり方のシミュレーションなどを講演いただきました。また、実際に、溶岩石を触らせていただきました。

中段写真の先生は、東京農工大学大学院工学研究所に所属し、今回は液体や気体の流動が環境他に及ぼす影響や役割(石油産出、温室効果ガスなど)、及び多孔質媒体、ニュートン流動体(水、空気、油)と非ニュートン流動体(ケチャップ、歯磨き粉など)について講演いただきました。

下段写真の先生は、筑波大学生命環境系に所属し、今回は収穫後の果物や野菜の品質や鮮度に影響を与える要因とエチレンや低温が果たす役割について講演いただきました。

講演内容は、興味深いスライドが多く、1年生は初めて聴く内容の人が多いと思われますが、頑張って聞き入っていました。このような取組も、コロナ禍で実施出来なかったものの一つです。より実施形態を検討して、実のあるプログラムになるように工夫を続けていきます。

○芸術鑑賞教室(体験型オーケストラ演奏)

7月19日(水)午後よりティアラこうとうを会場に芸術鑑賞教室を実施しました。

音楽を聴くだけでなく、楽器を弾く体験や指揮者体験など参加型の時間が盛り込まれ、多くの生徒が自主的に挙手して参加し大盛況でした。当然ながら演奏の質も高かったわけですが、演奏者の皆さんが生徒退場後、正装から着替えて、すぐに自分たちで会場の片付けを実施されていました。こうすることで安価で音楽が提供できるそうです。その仕事への姿勢について、とても勉強になりました。

